

しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<http://www.teiju.or.jp/>

2017

12月号 Vol.116



今月の見どころ

- P1.「地活っちゃんが行く！」12月は寄付月間 色んな団体を知ろう！応援しよう！寄付特集
- P2.農業・農村はカッコいい！和歌募集最終審査会 地域づくり応援助成事業（立上げ支援）募集
- P3.助成金・イベント情報
- P4.島根で頑張る人 里山照らし隊 須山光雄さん



第17回

12月は寄付月間 /

色んな団体を知ろう！応援しよう！寄付特集



みなさん、寄付月間（Giving December）を知っていますか？寄付月間とは、NPO や企業、行政など寄付に係る関係者が幅広く集い、寄付が人々の幸せを生み出す社会をつくるために、12/1～12/31 の間、協働で行う全国的なキャンペーンです。今回は寄付月間にちなみ、今すぐ参加できる4つの寄付制度をご紹介します！

ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo

現在登録している社会貢献団体はなんと100団体以上！その中から支援したいNPOやNGOに対してクリック等のアクションをすると、その数に応じて団体へ寄付がされる仕組みとなっています。また、運営サポーター企業の広告協賛費によって運営・支援金の支払いを行っているため、従来の寄付や募金と異なり、ユーザーに支援金の負担はありません。県内では、認定NPO法人自然再生センターさんや認定NPO法人緑と水の連絡会議さんが上手に活用されています。残念ながら、現在新規団体の登録は受け付けていないようですが、素晴らしい仕組みですので、ぜひ一度ご覧ください！（URL：<http://gooddo.jp/?ref=gn>）



クラウドファンディングとは、様々な取り組みやアイデアをサイト上で発表することで、その取り組みに共感した全国各地の人々から広く支援金を募ることができるサービスです。クラウドファンディングには寄付型や投資型などの種類があり、取り扱うプロジェクトのジャンルもさまざま。その中でもFAAVO 島根は、地域密着型のプロジェクトを多く支援しているのが大きな特徴です。寄付はもちろんのこと、SNSでの拡散も大きな支援となりますので、みんなでシェアして応援しましょう！（URL：<https://faavo.jp/shimane>）

FAAVO 島根

クラウドファンディング FAAVO 島根

しまね社会貢献基金

県内の社会貢献活動の活性化を目的に、平成21年4月に島根県が創設、管理・運営を行っているしまね社会貢献基金。昨年度は、企業や個人の方からいただいた寄付約400万円が、25件の活動に役立てられたそう。寄付先は登録団体またはテーマから選べるほか、インターネットを利用したクレジットカードによる寄付（Yahoo!ふるさと納税）も可能。県内の団体を応援しながら、税制優遇のメリットが受けられるのも嬉しいですね。（※ただし、確定申告の手続きが必要。）みなさんぜひ、基金を通じて県内の社会貢献活動をサポートしましょう。（URL：<http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/nonprofit/kikin/kikin/about.html>）



中国ろうきんの普通預金口座をお持ちの方であれば、どなたでもお申込みいただける寄付システム。「毎月」コースは月額100円～、「随時」コースは1円単位で寄付が行えるほか、普通預金からの自動振替なので、とっても便利！NPOの19分野に「おまかせコース」を加えた20コースから寄付先をご指定いただけます。また、寄付をいただいた方には、感謝の思いも込めて、年1回寄付先の概要を記した報告書をお届けし、寄付金がどのように活用されたかお知らせしています。100円からできる社会貢献、あなたも始めてみませんか？（URL：<https://www.chugoku.rokin.or.jp/rokin/npo/kifu.php>）

中国ろうきん NPO寄付システム

第3回「農業・農村はかっこいい！」和歌募集

最終審査会

今年で3回目を迎える“農業・農村はかっこいい！”和歌募集。
今年も農業・農村の素晴らしさや故郷への思いが込められた和歌が全国各地から届きました。ご応募いただいた皆さま、本当にありがとうございました。
12月3日(日)には、今回ご応募いただいた全224作品の中から入賞した9作品の最終審査会を行います。入賞者による工夫を凝らしたパフォーマンスは必見！
入場無料・出入り自由ですので、ぜひご来場ください♪

昨年度の様子



笑いあり！



涙あり…



歌あり？！

日 時：平成29年12月3日(日) 13:30~17:00

会 場：雲南市古代鉄歌謡館（島根県雲南市大東町中湯石84番地）

----- プログラム -----
13:30~ 開会・あいさつ
13:45~ 入賞者によるパフォーマンス
(10~12分程度×7名) ※予定
15:30~ 休憩
16:00~ 審査結果発表、講評、表彰式
17:00 閉会

※周辺に無料の駐車スペースがございますので、ご利用ください。

地域づくり応援成事業(立上げ支援)申請受付中！



今年度2回目となる、地域づくり応援成事業【立上げ支援】の申請を受け付けています。
「自分たちの団体は申請の対象になるの?」「申請までにどんな準備が必要なの?」といった疑問をお持ちの方、まずは担当者までご相談ください!

対象団体…県内のNPO法人、民間団体及び5名以上のグループ、商業法人など
対象事業…団体の立ち上がり期の活動や新規の活動
助成金額…20万円以上50万円以下(ただし、対象経費の3分の2以内)
事業開始時期…平成30年2月1日以降～

申請締切

12/21(木)

◎平成29年度第1回目の採択団体(7件採択/9件申請)

団体名	内容
合同会社やもり(津和野町)	『島根わさび』利用実態調査事業
万葉ロマンの里・二宮(江津市)	「石見の国・二宮」魅力増進計画
ごっつおーの会(浜田市)	サロンで繋がる地域の「和」事業
Sunday Market CiBO(出雲市)	ライフスタイル提案型ファーマーズマーケットプロジェクト
特定非営利活動法人里山コミッション(飯南町)	田舎版総合みまもり支援サービス事業
崎みかん再生PJ加工部(隠岐郡海士町)	海士町の先っちょで 崎みかんものづくり&ホッとひと息カフェPJ
TAKARAMON(松江市)	「起業者×空き家」によるマチリノベーションプロジェクト

※詳しい事業内容は財団HPをご覧ください(http://www.teiju.or.jp/local/?tachiage_29_1)

今月の和歌 農作業黙して励むその耳に鳥、虫、草木、ジャズ鳴り響く(島根県奥出雲町 大塚一貴さん)
第1回農業・農村はかっこいい!和歌募集 最優秀賞作品



平成 30 年度 地球環境基金助成

- 締切日：平成 29 年 12 月 11 日(月) 当日必着
- 対象団体：特定非営利活動法人・一般社団法人、一般財団法人・公益社団法人・公益財団法人・任意団体
- 助成内容：地球環境保全のための①はじめる助成②つづける助成③ひろげる助成④フロントランナー助成⑤プラットフォーム助成⑥復興支援助成⑦特別助成⑧LOVE BLUE 助成
- 問合せ先：(独)法人環境再生保全機構地球環境基金部
TEL:044-520-9505 FAX 044-520-2192
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3698>



第 56 回 下中科学研究助成金

- 締切日：平成 29 年 12 月 11 日(月) 当日消印有効
- 対象分野：学校教育に携わる先生等の教育のための研究を助成。自然・人文・その他広く教育全般にかかわる課題の研究
- 応募資格：全国の小中学校・高等学校・特別支援・高等専門学校等の教員、教育センター・教育委員会等で教育実務を行う者
- 助成金額：1 件あたり 30 万円を上限とする(30 件予定)
- 問合せ先：(公財)下中記念財団事務局
TEL:03-5261-5688 FAX:03-3266-0352
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3704>



平成 30 年度 社会福祉助成事業

- 締切日：平成 29 年 12 月 15 日(金) 当日消印有効
- 助成内容：社会福祉の向上を目指した研修事業や研究事業に関する経費を助成します。
研修：講師謝金・交通費・宿泊費・会場費など
研究：研究事業費・調査経費・謝金・稿料・報告書
- 助成金額：1 件あたり 50 万円を上限とする
- 問合せ先：(公財)日本社会福祉弘済会 助成事業係
TEL:03-3846-2172
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3691>



平成 30 年度 しまね文化ファンド助成事業

- 締切日：平成 29 年 12 月 20 日(水) 当日消印有効
- 対象内容：主に島根県内の民間団体が自主的に行う文化事業で、一般に広く公開して実施されるもの(地域文化振興・芸術文化振興・国際文化交流)
- 助成金額：対象経費の 1/2 以内(10 万円以上 10 万円単位)
※総事業費が 50 万以下の場合、10 万円以上 5 万円単位の申請可能
- 問合せ先：(公財)しまね文化振興財団公益信託しまね文化ファンド事務局
TEL:0852-22-5500 FAX:0852-22-6412
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3699>



公益財団法人ヨネックス スポーツ振興財団 助成

- 締切日：平成 29 年 12 月 20 日(水) 当日消印有効
- 対象団体：スポーツ振興を主たる目的とする公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人、一般財団法人等
- 助成内容：スポーツ事業に必要なすべての経費が対象。
(会場設営費・消耗品費・スポーツ用具費等)
- 助成金額：1 件あたり 100 万円を上限とする
- 問合せ先：(公財)ヨネックススポーツ振興財団 事務局
TEL:03-3839-7195 FAX:03-3839-7196
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3695>



2017 年度 未来のつばさ 自立奨学支援制度

- 締切日：平成 29 年 12 月 22 日(金) 当日消印有効
- 内 容：18 才を迎え進学・就職する予定の子供達へ新生活の支度金として返済不要の自立奨学支援資金を提供
- 対 象 者：申請時に児童養護施設、母子生活支援施設等の児童福祉施設に入所している児童、または里親家族で生活している児童
- 助成金額：1 人 15 万円 (200 名の予定)
- 問合せ先：(公財)楽天未来のつばさ事務局
TEL:03-5642-7891 FAX:03-3249-7870
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3703>



平成 30 年度 中国地方地域づくり等助成事業

- 締切日：平成 29 年 12 月 28 日(木) 必着
- 内 容：地域特性を活かした独自の地域づくりを助成
- 対象事業：国土交通省が実施する施策や整備事業等に関連し、将来的にも社会資本整備につながる地域づくり、環境保全、防災等に関するボランティア活動
- 助成金額：1 件あたり 100 万円
- 問合せ先：(一社)中国建設弘済会島根支部
TEL:0853-20-7133 FAX:0853-20-7131
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3702>



第 15 回福祉講演会 「みんなが支える島根の救急」

- 開催日時：平成 29 年 11 月 26 日(日) 13:30~15:30
- 内 容：共に支え合い、真にこころ豊かに暮らせる地域社会実に向けて、一緒に考えてみませんか？
- 講 師：石飛奈津子氏(島根県立中央病院救命救急科・医師)
- 会 場：いわみ〜る 401 号室(浜田市野原町 1826 番地 1)
- 参 加 費：無料 (先着 200 名・申込不要)
- 問合せ先：特定非営利活動法人 はとぼっぼ
TEL:0855-25-0160 FAX:0855-25-0155
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3681>



里山に広がる共同の輪

今秋、小さな里山から炭蓄電器「TANDEN」が誕生した。自然エネルギーを利用した半永久的に使える環境に優しい製品として、期待と注目を集めている。竹林問題が年々深刻化する中で、竹林を地域資源とし、竹炭に利用する取り組みだ。この製造に深く関わっているのが雲南市宇山地区を拠点に活動する“里山照らし隊”の副隊長、須山光雄さんである。

照らし隊が発足したのは去年5月。炭蓄電器の実証実験の場所を探していた同地区出身の開発者から相談を受けたのがきっかけだ。その後、地元住民らで営農組合の倉庫を借り、製造を請け負うことになった。須山さんは「ちゃんとやるなら、かけちは無理」と長年勤めていた建設会社を退職。そのまま工場長に就任した。

「自分達が作った機械が、電気のない所に灯りを灯していく。災害時には携帯の充電にも使用できる。いろいろ想像してわくわくするよ」と話す須山さん。地元の住民が協力して裏山にはびこる竹を切り出して炭にし、蓄電器を製造する一連の取り組みは、昔からこの地に伝わる「共同」の理念と通ずるものがあるという。しかも、里山保全だけでなく、地元の雇用創出にもつながるといって一石二鳥だ。

工場では現在9名の作業メンバーがあり、まだ毎日の作業はないが今後の多様な活用に期待を膨らませながら、毎週火曜に製造組立作業を行っている。

将来的には、このノウハウを他の、中山間地域にも普及していきたいという

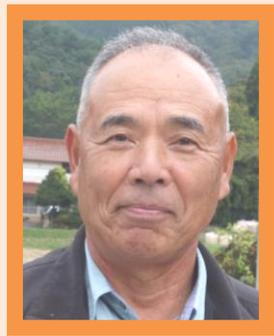
熱い思いも語ってくれた。

須山さんは、他にも草刈り応援隊や田んぼアートといったユニークな事業にも携わっている。これらは皆、町内外から集まった30代の若い隊員達のアイデアから生まれた。

自分にはない発想で面白い事を思いつく若い隊員に刺激を受けていると話すが、須山さんは、人と人が繋がり、じわりじわりと宇山にリピーターが集まっているのを実感しているという。集客の秘訣を尋ねると“面白そうな事”と“自分からも楽しむ事”だと須山さんは語る。町外からの参加者だけでなく、地元の人も共に楽しめる交流イベントを常に意識しているのだ。

SNSでの広報も成功しているようだ。最近では若者が地域行事に参加しなくなったと言われるが、宇山には、若い人たちが声を掛け合い、互いを巻き込むスタイルが定着しつつある。地道な努力はあるが、ここにも宇山の「共同」の精神が強く反映されている。アイデアを出す若い隊員が主役で、それを年配の隊員達が全力でサポートするという姿勢も徹底している。「里山照らし隊が本業だ」と言ってくれる若い隊員がいるのも非常に頼もしいと語る須山さん。自身も若い隊員から刺激を受け、SNSを始めた。最後に「フェイスブックに、いいねがあると嬉しいね〜」と笑顔でスマホを見せてくれた。

今後も外部の人材を巻き込みながら、この宇山にどんな「共同」の輪が広がっていくのか楽しみである。(T)



里山照らし隊 副隊長・工場長 須山 光雄さん

1951年雲南市吉田町民谷宇山生まれ。32年務めた地元の建設会社を退職後、任意団体「里山照らし隊」の副隊長として、地元宇山地区を盛り上げる活動を積極的に行っている。里山の産業を全国に普及させたいという願いを抱き、地元里山の資源を活用した炭蓄電器「TANDEN」の製造、組立を行う現場の工場長として日々働いている。

主な活動

2016年に任意団体「里山照らし隊」が発足。「草刈り応援隊」や「稲田アートイベント」「竹炭を利用した蓄電器の製造」など農林資源を活用した体験や交流イベントを行い、地域の活性に寄与している。平成28年度地域づくり応援助成事業(立上げ支援)採択団体。



▲炭蓄電器を利用したLED照明の商品化



▲炭の粉末を型に入れ炭板を作る作業

県内NPO情報 H29.10.31現在

1	県内NPO法人数	全体	283
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		0
3	解散NPO法人数		1
4	しまね社会貢献基金登録団体数		67
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	41
		内レベル2	28

県民活動応援サイト Shimane IKIiki Hiroba
島根いきいき広場

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>

イベントの告知に！助成金情報の収集に！！「島根いきいき広場」をぜひご活用ください。

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

【松江事務局】

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階

TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692

E-mail: shimane@teiju.or.jp

【石見事務所】

〒697-0034 浜田市相生町 1391-8 シティパルク

浜田 2階 石見産業支援センター「いわみぶらっと」内

TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630

E-mail: iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中！

しまね県民活動支援センター(ふるさと島根定住財団)で検索してみてください♪

